



わかしお



系魚川市立能生小学校 学校だより NO. 9

令和6年11月29日



「地域」を知り、「地域」を考える

11月8日、系魚川市教育研究会主催一斉研修会社会科部会が、能生小学校を会場に開催されました。系魚川市内の教職員約20名が参集し、上越教育大学教授をお招きしての研修会でしたが、5年生の子どもたちは、日本の水産業の未来について、ふるさと能生への思いを重ねながら真剣に考えました。

写真は、当日授業公開した5年生社会科授業での一コマです。“日本の水産業は今後衰退していくのか、盛り返すことができるのか？”が本時の課題でした。これまで、子どもたちは、「OH! さかな教室」で魚や漁業の魅力にふれたり、「マリンドリーム能生」で働く方やお客さんへのインタビューを通して能生のよさや課題を感じたりしてきました。また、海洋高校の施設を見学して知った「育てる漁業」、漁師さんからお聞きした、漁業の魅力と抱える課題、せりの見学を通して知った「魚」が食卓にあがるまでの流通・・・。

これまで学んできたことを総動員しながら根拠を示し、自分の考えを導き出そうとしている様子が、子どもたちの視線からもひしひしと伝わってきました。「事実」と「思いや願い」が重なるからこそ、実感を伴った真正な「学び」が成立するのでしょうか。

10・11 月の子どもたち（能生小 HP より）

わかフレ歩こう会

10月25日（金）、爽やかな秋空のもと、今年の「わかフレ歩こう会」が開催されました。たくさんの保護者の皆様にもボランティアとして参加していただき、学校からウォークラリー形式で小泊地区を散策しながら、ゴールのマリンドリーム能生を目指しました。途中の小泊地区では、たくさんの階段がある小道を歩くというミッションを設けて、港町の風情を残す町並みを味わいました。荒崎キャンプ場でのミッションを終えた子どもたちは、マリンドリーム能生に到着しました。

どの班も班長を中心として、声を掛け合いながら、背中を押し合いながら、ゴールに到着することができました。マリンドリーム能生に到着した子どもたちは、各班で事前に準備した遊びを楽しみました。

マリンホールの中では、ハンカチ落としをしたり、だるまさんが転んだをしたりする班があったり、カードゲームやトランプをしたりして楽しむ班もありました。外では、大きな遊具に子どもたちが群がっていました。

大きな遊具で遊ぶことも、楽しみの一つになったようです。1年生から6年生までが一緒になって駆け回る光景は、微笑ましかったです。ゲームでたくさん遊んだ後は、お楽しみのお弁当タイムでした。

外はやや風が強かったですが、いくつかの班は風をものともせず外でお弁当をいただいていたいました。帰りは、来たときの順番と逆の順番でマリンドリーム能生を出発し、全部の班が無事に学校に到着しました。

アリーナに集まり、少し時間があつたので、各班でわかフレ歩こう会の振り返りを行いました。楽しかったことやおもしろかったことなど思い思いの気持ちを語っていました。

6年生の班長の一人は「6年間の中で一番楽しいわかフレ歩こう会でした」と語っていました。協力しながら、一人一人役割を果たし、楽しく過ごすことができた、今年の「わかフレ歩こう会」でした。

ご協力いただいた皆様、たいへんありがとうございました。



ジオパーク学習交流会～3年生「能生のときめきミッケ！」～

11月12日（火）、糸魚川市ユネスコ世界ジオパーク学習交流会 2024 が開催されました。能生小学校からは、3年生スマイル学年の皆さんが参加しました。

3年生は、「能生のときめきミッケ！」をテーマに、3年生になって訪れた能生の素敵な場所を、「ときめき」として紹介しました。能生小 150 周年記念キャラクター「わかまる」も登場し、自分の心が動いたものやことについて、来場してくださった方々にお伝えしました。また、他校の発表もたくさん聴くことができ、発表の内容や発表の仕方も様々で、子どもたちにとってもとてもいい刺激になったようです。



就学時健康診断

11月14日（木）は、各保育園の年長さんを迎えての就学時健康診断でした。前半は、お家の方と一緒に健康診断に回り、後半は、年長さんと保護者に分かれて、スクリーニング検査と全体会を実施しました。全体会では、能生小の教育について説明したり、スクールカウンセラーの先生からのお話を聞いたりしました。入学まで、あと4ヶ月半ほど。「早く寝ること」「子どものお話を聞いてあげること」が大切だそうです。

新入学予定者は19名です。ゆっくりじっくり入学への心と体の準備が始まります。



さけの採卵・受精体験活動

11月15日（金）、4年生がさけの採卵・受精体験活動を行いました。講師に理科センターの先生をお迎えし、まずは、メスのお腹を裂き、卵を取り出しました。メスのお腹に抱えられたたくさんの卵を優しく取り出し、次に、オスの体から精子をしぼり出し、採卵した卵にかけました。その後、精子と卵がまざるように、やさしくまぜ、卵を水槽に移して、作業は終了しました。サケの命を預かった4年生。これから、大切に命を育てていきます。



150 周年記念企画「全校逃走中」で大興奮！！

11月21日（木）、150周年企画の中で、子どもたちがやりたい！ことのひとつだった「全校逃走中」が、健康委員会が主催となって、校舎内とグラウンドで行われました。

1回戦は、6年生がハンター役となり、校舎内で行いました。ハンターも逃げる子どもたちも、「絶対に校舎内は走らない！」というルールをきちんと守りながらゲームを楽しみました。逃げ惑う子ども、ひっそり息を飲んで隠れている子どもとそれぞれでしたが、時間が経つにつれ、一人また一人とハンターに捕まり、アリーナの牢屋に次々と入れられていきました。しかし、なんと8人のハンターの鋭い眼を盗んで、15分間逃げ切った子どもが3人いたようで、びっくりしました。

続いて、2回戦が行われました。2回戦は、職員がハンター役となり、グラウンドに出て行いました。まず、放出されたのは5人のハンター。グラウンド中をハンターと子どもたちが駆け抜けました。牢屋に入れられても、見張り番が出すなぞなぞに答えたり、「10回クイズ」に正解したりしたら復活できるルールがあり、捕まえても捕まえても……。途中、11人のハンターが加わり、総勢16名の職員ハンターが、全校の子どもたちを追い回しましたが、全員を確保することはできませんでした。

子どもたちも職員も思いきりグラウンドを走り回り、秋の清々しい天気の中での楽しいひとときとなりました。



12月の主な予定

- 3日（火）横澤スクールカウンセラー来校日
- 4日（水）委員会⑨
- 6日（金）地区児童会（5限後集団下校）
- 10日（火）同伴登校、能生小縁日前日準備（5限）
- 11日（水）能生小縁日（AM）米村でんじろうサイエンスショー（PM）
- 12日（木）いじめ見逃し0スクール集会、能生中区小学校6年合同体育（AM）
- 13日（金）3・4・5年生フウセンカズラ高齢者見守り隊交流会（AM）
- 16日（月）読み聞かせの会（1・2限）
- 17日（火）150周年スペシャルパフォーマンスショー（児童集会）
- 18日（水）～20日（金）5限後下校
- 23日（月）2学期終業式（給食後下校）
- 24日（火）～1月8日（水）冬季休業
- 1/8日（水）冬休み課題・学用品等搬入日
- 9日（木）第3学期始業式（給食後下校）

